

04. シンポジウム開催のお知らせ

静岡に馴染みあるゲストの方々に、これからの静岡市について熱く語りあっていただきます。
まちづくり・都市計画に興味のある方の参加をお待ちしています！

～開催概要～

開催日：2014年10月4日（土）

時間：13：30～16：00

場所：静岡インザライフ 5階

定員：300名程度（当日受付）

費用：無料

内容：

【第1部】基調講演

【第2部】パネルディスカッション

出演者：



久保田 尚氏
埼玉大学大学院 理工学研究科 教授



柳沢 厚氏
C-まち計画室代表



森 理世氏
静岡市観光親善大使



松村 麻子氏
「womo」元編集長

司会：



平山 佐知子氏
フリーアナウンサー



※開催場所の様子

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！

静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。

こちらもぜひご覧ください！

静岡市 HP（都市計画課）

<http://www.city.shizuoka.jp/deps/tosikeikaku/index.html>

静岡市公式 Facebook

<https://www.facebook.com/koho.shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.1

発行：静岡市 都市局 都市計画部 都市計画課
住所：〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

SHIZUOKA

2014.9

トシマス

vol. 1

静岡市都市計画マスタープランのニュースレター

静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通じて、今後、静岡市をどのような都市にしていくのか検討を進めています。

その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。

そこで、静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」を発行することとしました。

ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. 都市計画マスタープランの改訂、はじめました。
02. 静岡市が考える都市の将来像イメージ
03. 市民参加の状況
04. シンポジウム開催のお知らせ



01. 都市計画マスタープランの改訂、はじめました。

「静岡市都市計画マスタープランの改訂」といきなり言われても…という方が多いのではないのでしょうか。そこで、「都市計画って何?」「マスタープランとは?」「改訂ってどうするの?」といった疑問にお答えします。

都市計画＝「都市の土台づくり」の計画

まず、静岡市のまちづくりの最上位計画である『静岡市総合計画』があります。

これは、地域活性化や環境、歴史・文化、福祉、防災など、まちづくりに関する全ての分野の基本的な方向性を示した計画になります。

そして、「静岡市都市計画マスタープラン」とは、静岡市総合計画で示した内容のうち、【都市計画（土地利用や道路・公園などの施設、景観など）】について重点をおいた計画であり、10年～20年後の都市の将来像を市民の皆さんに分かりやすく示すものになります。

なお、「静岡市都市計画マスタープラン」は、社会教育、保健・福祉、防災など、都市計画と深く関わる分野のガイドライン（指針）としての役割も担っているほか、都市計画を決める事業を推進する際には、このマスタープランの中で方針が定められていることが必要になります。

計画の改訂＝社会・経済情勢への対応

「静岡市都市計画マスタープラン」は、平成11年度に旧静岡市で策定された後、旧清水市・旧蒲原町・旧由比町との合併の度に、見直しが行われてきました。

しかし、平成20年度の旧由比町との合併以降、見直しがされていない状況が続く中で、日本や静岡市を取り巻く社会・経済情勢が大きく変わってきました。

そこで、今回の計画の改訂は、近年の社会・経済情勢を把握した上で、今後の静岡市のあるべき姿を示すことを目的としています。

まちづくり＝みんなで住み良いまちにする

「まちづくり」という言葉の意味について、静岡市では、自治基本条例で次の様に定義しています。

心豊かに、かつ、快適に暮らせる生活環境及び安心して活動することのできる安全な地域社会を創るために行う全ての公共的な活動

つまり、住んでいる人、働いている人、訪れる人にとって住み良いまちをつくっていくことが、「まちづくり」になります。

そして、「まちづくり」は、行政だけで進めるものではなく、市民の皆さんとの協働により進めていくことが大きなポイントになります。

皆さんと、静岡市の都市計画を考えます

静岡市都市計画マスタープランの改訂も、「まちづくり」に含まれます。

そこで、静岡市では、市民の皆さんが都市計画に触れる機会の創出や、都市計画に関する情報発信を進めていきます。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

【参加機会】

- 市民意向調査
- シンポジウム
- まちづくりカフェ（仮称）

【情報発信】

- ニュースレター
- パネル展示
- 静岡市 HP
- 公式 Facebook

社会・経済情勢の変化 — 主なポイント —

人口減少・
少子高齢化

自動車依存の
交通体系

低密度な
市街地の形成

安心安全の
まちづくり

厳しい
財政状況

02. 静岡市が考える都市の将来像イメージ

整備費・維持管理費などの都市経営コストや環境負荷を抑えるため、効率的な都市構造の構築を進めるにあたり、静岡市では「①集約連携型都市構造」と「②郊外部の戦略的活用（仮称）」の2つの考え方を推進していきます。

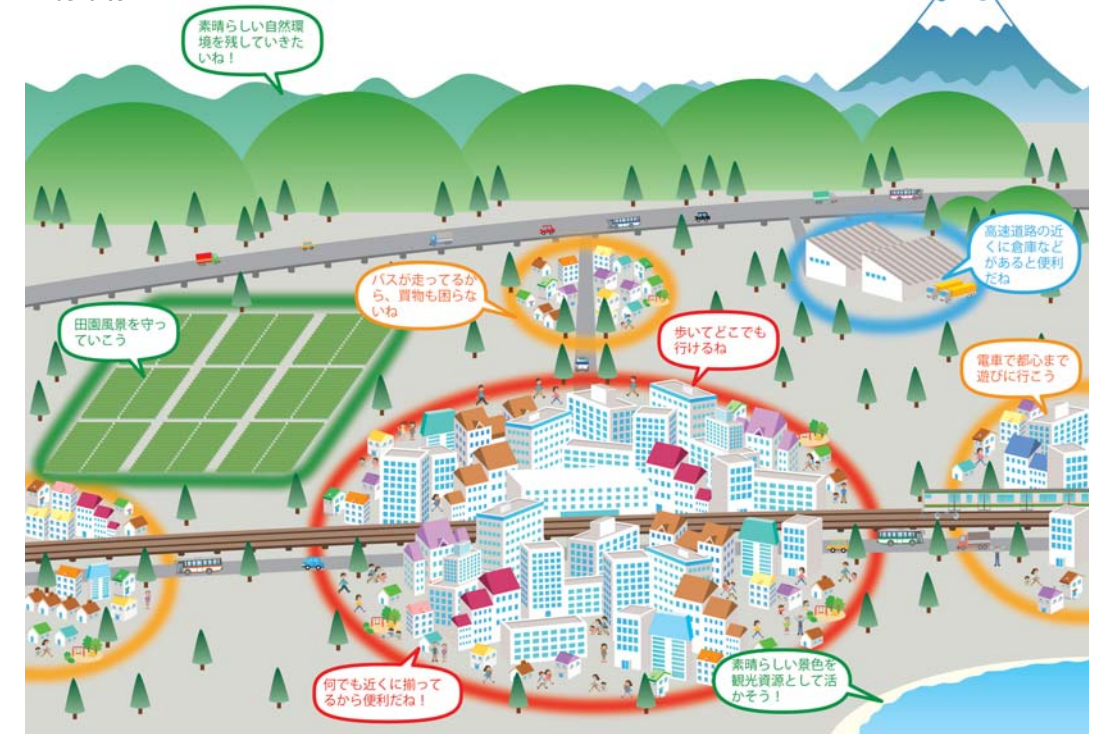
① 集約連携型都市構造

市民生活に必要な都市機能を、都市や地域の中心となる鉄道駅周辺や交通利便性が高い地区に集約することで拠点を形成し、それらを電車・バスなどの公共交通でつなぐことで、自動車に過度に依存しない都市構造とする。

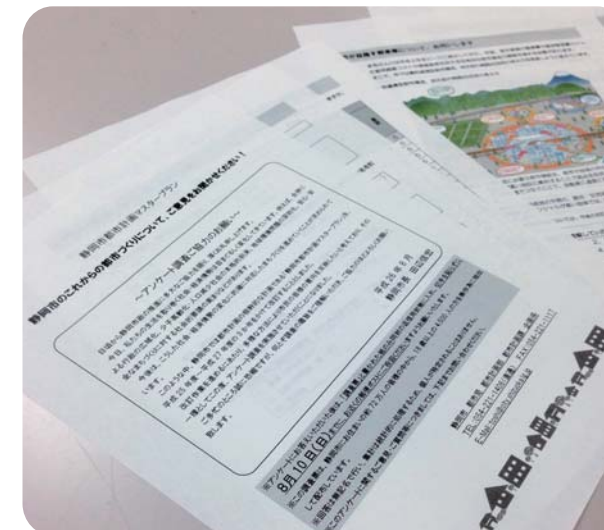
② 郊外部の戦略的活用（仮称）

集約された市街地の外側の、観光・交流地（日本平・三保半島など）、産業集積のポテンシャルが高い地域について、地域を活性化させる場として賢く活用する。

※将来像イメージ



03. 市民参加の状況



静岡市都市計画マスタープランの改訂にあたり、市民の皆さんの意見を収集する一手段として、アンケート調査を実施しました。

ご協力、ありがとうございました！
結果がまとまり次第、改めて報告します。

～ 調査概要 ～

期 間：2014年8月1日～8月10日
対 象：静岡市にお住まいの
4,500名の方（無作為抽出）
回収率：37.2%（1,676通/4,500通）